

令和5年12月定例市議会提出案件（追加分）について

補正予算関係

一般会計・特別会計（追加分） 補正予算総額 5,735,676千円

主な内容

○ 物価高騰対策関係 <総額 4,357,524千円>

(1) 『プレミアム率30%』和歌山市プレミアム付商品券を販売します

586,024千円【商工振興課】

物価高騰等の影響を受けた生活者や事業者への支援を目的としてプレミアム付商品券を発行します。

(2) 住民税非課税世帯に対し7万円の現金を追加支給

3,771,500千円【生活支援第2課】

物価高騰対策として、令和5年度住民税非課税世帯に対して3万円の現金給付に加え、今回7万円を追加給付します。

○ 国の経済対策補正を活用して、防災・減災のための着実な基盤づくりなどを推進

<総額 1,422,423千円>

(1) 地籍調査事業の推進

44,547千円【地籍調査課】

国の経済対策に伴う補正を活用し、本脇地区及び磯の浦地区を新たに地籍調査事業の対象地区として、地籍調査を進めます。

(2) 道路施設の整備、老朽化対策等の推進

744,210千円【道路政策課・道路建設課・道路管理課】

国の経済対策に伴う補正を活用し、橋梁及び舗装の修繕や河西橋の架替、今福神前線や有本中島線などの道路の整備を進めます。

(3) 永山川改修の推進

399,000千円【河川港湾課】

国の経済対策に伴う補正を活用し、流域の治水安全度の向上を目的に実施している永山川の改修工事を進めます。

(4) 公園施設の整備を推進

26,500千円【公園緑地課】

国の経済対策に伴う補正を活用し、公園施設の長寿命化として、本町公園・城東公園の遊具更新、また（仮称）今福北公園の整備を進めます。

(5) コミュニティセンターの整備を推進

208,166千円【生涯学習課】

国の経済対策に伴う補正を活用し、第8ブロック（今福地区、砂山地区、吹上地区、高松地区）のコミュニティセンター（（仮称）地域交流センター）の建設を進めます。

<プレミアム率 30%>

「和歌山市プレミアム付商品券」を販売します

【事業費】586,024千円

物価高騰等の影響を受けた生活者や事業者への支援を目的としてプレミアム付商品券を発行することで、市内での消費喚起を図り、地域経済の回復につなげます。

<スマホ型デジタル商品券>

商品券仕様

1口 5,000円が**6,500円分**に！

(1人あたり2万円(4口)が**最大2万6千円分**に！)

利用可能期間

令和6年3月下旬～8月下旬(予定)

購入対象者

申込み時点で和歌山市に住所を有する市民

※申込み多数の場合は抽選

※申込みをお手伝いするサポートデスクを設置

購入上限

1人あたり4口まで

想定発行数

30万口(予定)



商品券の申込・購入



市内の登録店舗で利用

住民税非課税世帯に対し 7万円の現金給付

【事業費】 3,771,500千円

物価・賃金・生活総合対策として、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい令和5年度住民税非課税世帯に対して3万円の現金給付に加え、今回7万円を追加給付し、住民税非課税世帯当たり合計10万円の現金給付を行います。

対象者

住民税非課税世帯

<基準日(令和5年12月1日)時点において和歌山市に住民登録されている世帯>

通知書発送日

令和5年12月25日(予定)

※申請手続きは後日お知らせします。

振込み開始日

令和6年1月15日

(順次振込み予定)

申請期限

令和6年2月29日



防災・減災のための着実な基盤づくりなどを推進

【事業費総額】 1,422,423千円

◆ 地籍調査事業の推進

【事業費】44,547千円

本脇地区及び磯の浦地区を新たに地籍調査事業の対象地区として、地籍調査を進めます。

◆ 道路施設の整備、老朽化対策等の推進

【事業費】744,210千円

橋梁及び舗装の修繕や河西橋の架替、今福神前線や有本中島線などの道路の整備を進めます。

◆ 永山川改修の推進

【事業費】399,000千円

流域の治水安全度の向上を目的に実施している永山川の改修工事を進めます。

◆ 公園施設の整備を推進

【事業費】26,500千円

公園施設の長寿命化として、本町公園・城東公園の遊具更新、また(仮称)今福北公園の整備を進めます。

◆ コミュニティセンターの整備を推進

【事業費】208,166千円

第8ブロック(今福地区、砂山地区、吹上地区、高松地区)のコミュニティセンターの建設を進めます。

河西橋の架替



公園施設の整備を推進



コミュニティセンター完成イメージ図

